

Hi, friends 2 Lesson 8 第1時

6 本時の学習 (1/4)

(1)本時のねらい： 英語での職業の言い方を知り、英語と日本語の表し方の共通点に気付く。

(児童のめあて… 例: 職業の言い方を知ろう!)

(2)評価規準: 職業を表す語における英語と日本語の共通点や言葉の面白さに気づいている。(言語や文化に関する気づき)

(3)展開

過程	児童の活動	学級担任 (T1) の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start!”	“Let’s start!”	
導入	○本日のめあてを知る。 ○ジェスチャークイズ ・先生のするジェスチャーを見て、何の職業を表しているか推測して答える。 ・職業の英語での言い方を知る。 ・黒板に貼られている職業の言い方の特色について考え、発表する。	・本日のめあてを伝える。 ・自分が小6の時になりたかった職業をジェスチャーで示す。 ・P.38,39の職業をジェスチャーで示す。 ・答えを発表させ、掲示用絵カード(職業)を黒板に貼りながら、英語での言い方を紹介する。 ・“-er”で終わる職業、“-ist”で終わる職業、その他の職業に分けて貼り、英語での職業の言い方の特色、日本語との共通点に気づかせる。	☆掲示用絵カード(職業) (気)職業を表す語における英語と日本語の共通点や言葉の面白さに気づいている。 < 行 動 観 察 > ・児童から出なければ、日本語でも～師、～家などで職業を表すことに気付かせる発問をする。
展開	○ポイントゲーム(P.38, 39) ①個人で ・先生の言う英語を聞いてどの職業のことを言っているのか指さす。 ②ペアで(同時に) ・先生の言う英語を聞いて2人で合図し、同時にその職業を言いながら指さす。 ○ミッシングゲーム ・黒板に貼られた職業を覚える。 ・目を閉じ、先生の合図で開ける。 ・どの職業がなくなっているか考え、発表する。 ○ビンゴゲーム ・巻末児童用絵カードを準備する(P.53, 55) ・16枚の中から9枚選び、タテ3枚横3枚に並べる。 ・先生の言う語を聞いてその職業があればリピートしてカードを裏返す。 ・タテ横ナナメいずれか3枚そろえば「ビンゴ!」と言う。 ・ビンゴの数を英語で数える。	・P.38, 39を見るように伝える。 ・活動を説明する。 ・職業を言い、答えのカードを黒板に貼って確認する。 ・②の活動を説明する。 ・ペアになって同時に指さす。 ・活動を説明する。 ・黒板に職業の絵カードを貼る。 ・児童に目を閉じるよう伝え、1枚だけ外して目を開けるよう伝える。 ・なくなった職業を発表させる。 ・活動を説明する。 ・職業を言う。 ・いくつビンゴができたか英語で数えるよう伝え、数を確認する。	☆掲示用絵カード(職業) ・児童の実態に合わせて貼るカードの数を決める。 ☆巻末児童用絵カード(職業)
挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let’s finish!”	○ふり返しカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’s finish!”	☆ふり返しカード

